第３３回市民自治推進委員会　都市調和部会会議録

（敬称略）

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 令和４年　７月　５日（火）　１８：００～１９：３０ |
| 開催場所 | 市役所本庁舎　２階　第２委員会室 |
| 出席者 | (部会長)山下　克彦　（副部会長）荒川　昌伸(部会員)工藤　保秋、冨永　史人、千葉　茂(庁内委員)佐藤　智(事務局)大越　智輝、佐々木　健、松下　英冬(推進室)篠原　知紀（本庁舎整備推進室本庁舎整備推進グループ）　　　　　大澤　玲裕（本庁舎整備推進室本庁舎整備推進グループ）(欠席委員)西尾　拓也、対馬　秀樹 |
| 議題 | ・部会長及び副部会長の選出について・市民に親しみのある新庁舎について |

【**部会長及び副部会長の選出について**】

部会長に山下克彦氏、副部会長に荒川昌伸氏を選出した。

**【市民に親しみのある新庁舎について】**

（事務局）

本日の部会では前回に引き続き、市民に親しみのある新庁舎について協議をしたい。初めに本庁舎整備推進グループより、現在の進捗状況や今後の予定等について説明する。

～本庁舎整備推進グループより現在の進捗状況や今後の予定等について説明～

（部会員）

市民に親しみのある新庁舎とする方法は、クラウドファンディングを行うことが前提なのか？

（事務局）

前回の部会では、他自治体等でクラウドファンディングを活用して行っている事例を紹介したが、市民に親しみのある新庁舎づくりについては、クラウドファンディングに限らず様々な案を検討していきたい。

（部会員）

北広島市で建設中のボールパークが代表的であるが、単純に寄付を募るのみではなく、何らかの返礼のようなものや形に残るものがあれば愛着が湧くのではないか。どのような方法が考えられるかは、この取り組みに割けるスペースや協力していただける市民の人数の見込みからある程度絞れると思う。資金が集まれば新庁舎の建設費の一部とすることも可能となると思うので、クラウドファンディングのような形は一考に値する。

（部会員）

プロポーザルで設計業者を選定したということは、新庁舎の設計の方向性が決まったということなのか。

（推進室）

　プロポーザルはあくまでも設計業者を選定するために実施したもので、最優秀者の提案したイメージ図通りに新庁舎を設計していくわけではない。

（部会員）

　先ほどの説明では業者側からの提案にばかり触れているが、市として新庁舎に対する構想等はまとめているのか。

（部会員）

　市民に親しみのある新庁舎とするためのアイデアを出すには、ヒントとなる情報が欲しい。ある程度の概要や構想の説明をいただけなければ難しいと思う。

～本庁舎整備推進グループから再度説明～

（部会員）

　登別温泉地区でバス型のスローモビリティの事業を行うという報道を目にしたが、新庁舎は現行の庁舎よりも幌別駅から遠くなるのだから、登別温泉地区に加えて幌別駅-新庁舎間の運行をするというのはどうか。

（部会員）

　敷地内に遊具を設置するという案も考えられるかと思うが、維持費のかかる取り組みは難しいのか？

（事務局）

　案を出していただく際は、まずは実現の可否は気にせず、様々な案をいただき、その後に実現の可否等も含めて取組案を検討していきたいと考えている。

（部会員）

　災害時にボランティアの拠点となる総合福祉センター（しんた２１）は、浸水の恐れがあるかと思うが、新庁舎にボランティア拠点を設ける構想はあるのか。

（推進室）

　登別市社会福祉協議会とのボランティア協定の詳細は把握していないが、万一、総合福祉センターが被害を受けるようなことがあれば、新庁舎のスペースを活用することになると思う。

（※令和４年６月２２日に、登別市社会福祉協議会と登別市の間において、「登別市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定」を締結。市内で災害が発生した際には市がボランティアセンターの設置・運営費用を負担し、社会福祉協議会が運営を担う旨を定めている）

（部会員）

　プロポーザルの最優秀者のイメージ図には、市道沿いに広い公園スペースがあり、長く緩やかなスロープがあった。そこに巨大なすべり台を設置し、その下に防災備蓄庫を設けるのはどうか。「市民の協力によって、市民に役立つ成果物が生まれる」となると、市民感覚として寄付をしたくなると思う。

次回の部会に向け、そのような方向性でアイデアを持ち寄るのがいいと思う。

（部会員）

　新庁舎を構想するにあたって、市ではコンセプトを決めているのか？

（推進室）

　市では『市民の安全安心を守り、市民が集い、協働のための庁舎』というコンセプトと、『市民の安全安心を支える庁舎』・『市民が集い、活用できる憩いの場となる庁舎』・『誰もが利用しやすく、人や環境にやさしい庁舎』・『使いやすく効率的な庁舎』の４つの基本方針を定めている。

（部会員）

　コンセプトに沿ったものとするには、使用できるスペース等が絞れてくると思う。

　また、歩いて来庁したくなるような道路整備・歩道整備という観点も必要となってくると思う。

（事務局）

　次回の部会までに皆さまからメールもしくはlogoフォームのアイデア入力画面で事前にアイデアをいただき、それを事務局にて集約して次回の部会で再度協議したい。

●次回日程：令和４年８月２５日（木）１８時からを予定